

今、何の病気が流行しているか！



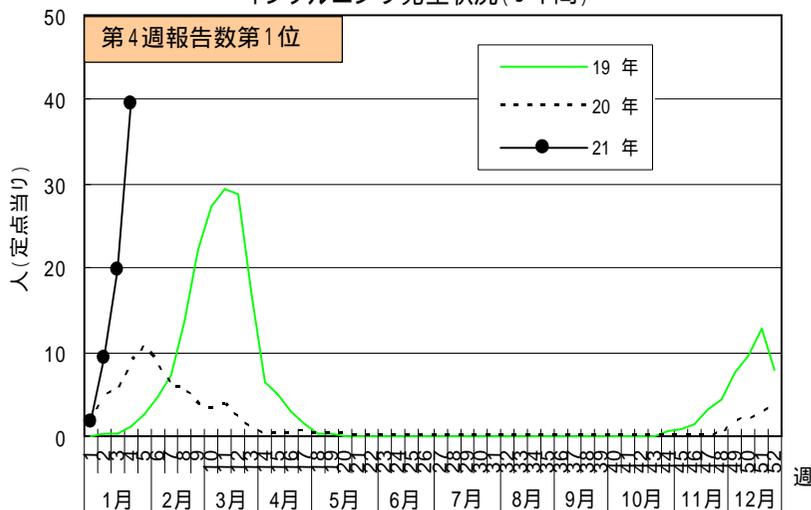
KAWASAKI CITY

【感染症発生動向調査事業から】

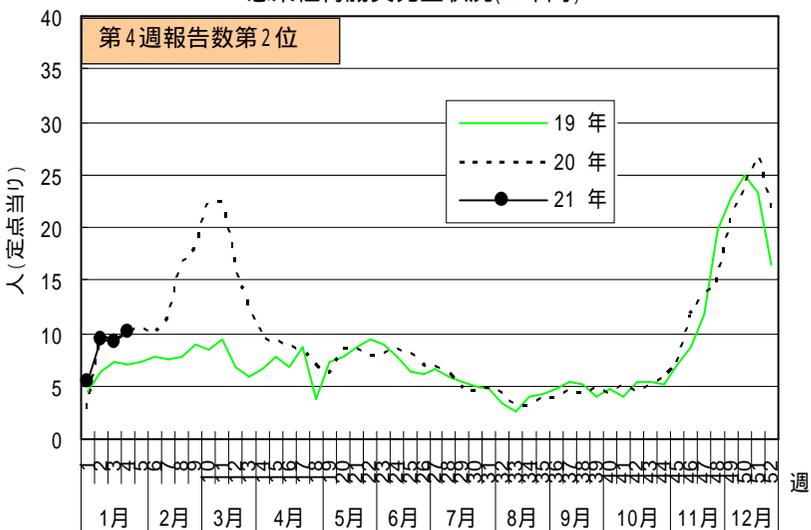
平成21年1月19日(月)～1月25日(日)[平成21年第4週]の感染症発生状況

第4週で報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ、2)感染性胃腸炎、3)水痘の順となっています。インフルエンザの報告数が前週の約1.95倍となり、流行発生警報基準値である定点当たり30を超えました。学級閉鎖等の報告数も増加していますので、今後も一層の注意が必要です。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



インフルエンザの勢い止まらず - 学級閉鎖等相次ぐ -

第4週のインフルエンザの報告数は患者数2059人、定点当たりの報告数は39.6人となり、流行発生警報基準値である定点当たり30を超えました。第4週の定点あたりの報告数は過去10年間で最も多いものとなっています。また、第4週は学級閉鎖等を行った施設も増加し、幼稚園3施設、小学校4施設から報告があり、患者数152名、欠席者数109名となりました。

インフルエンザは『普通のかぜ』に比べて全身症状が強く、重症化したり、肺炎等の合併症を起こすこともあるため、罹ったかなと思ったら早めに医療機関を受診しましょう。

川崎市内における第4週の学級閉鎖等の発生状況

	施設数	学級閉鎖数	学年閉鎖数	施設閉鎖数	欠席者数	在籍者数	患者数
幼稚園	3	4	0	0	53	137	58
小学校	4	3	1	0	56	210	94
合計	7	7	1	0	109	347	152

インフルエンザにかからないために気をつけたいこと

- 外出から帰ったら手を洗い、うがいをしましょう。
- 外出する時は、マスクを着用しましょう。
- 不必要な外出はやめて、できるだけ人ごみを避けましょう。
- 加湿をしましょう。
- 十分な休養とバランスの良い食事をとり、健康管理に気をつけましょう。



みんなで心がけよう！せきエチケット！！～病気をうつさない思いやり～

せきをするときには、人から離れ、口や鼻をティッシュやハンカチで押さえるようにして、ウイルス等が飛散しないように心がけましょう。(あとで手洗いも忘れずに！)

発行 川崎市健康福祉局疾病対策課・衛生研究所・各区保健福祉センター(保健所)